

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	8	課題区分	C	令和3年(2021年)3月31日	
横断的な課題	3交流と地消地産や産業振興による地域の活性化						
地域重点政策	1若者・女性・外部人材の活躍推進						上田地域振興局
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	商工観光課 振興係	
事業名	若者の地域への就業促進				電話	内2323	
				E-mail	uedachi-shokan@pref.nagano.l		
事業概要等	目的 (目指す姿)	中学校における産官学協働のキャリア教育実施を支援することを通じ、若者の地域での就業を促進する。					
	現状と課題	上田地域では進学等で地域を離れる若者が多い一方、公立化した長野大学では、出身地に戻ることを希望する県外出身学生が急増するなど、若者の地域への就業促進が大きな課題となっている。 一方、学校におけるキャリア教育においては、地域の産業・企業について具体的に知る機会をさらに増やすことが重要と考えられている。また、新型コロナウイルス感染症を主な起因とした、新しい働き方(リモートワーク等)についても、キャリア教育において学ぶことが必要であると考えられる。					
	内容 (変更後の内容)	モデル校(丸子中学校を予定)において、2年次のキャリア教育を産官学協働で実施する。実施方法は、新型コロナウイルス感染症のリスクを避けながらの学習(オンラインでの企業インタビュー等)とし、内容もコロナ禍における新しい働き方等についてインタビュー内で学習する。また、事業は前年度より当事業に関わりのある団体に委託し、モデル校と協議しながら進める。 1 モデル校における企業インタビュー受入先企業の確保・拡大 2 モデル校での2年次キャリア教育(オンラインでの企業インタビュー等)の実施 地域の企業経営者やそこで働く方へのインタビューを通して、地域の企業や新しい働き方等について学習するキャリア教育を、モデル校と協働で企画・運営する。 3 来年度以降のキャリア教育に向けた企画案の作成 職業インタビュー等の実施を踏まえ、来年度以降の職場体験学習を更に充実するための企画案を作成する。					
事業期間	令和2(2020)年11月			～	令和3(2021)年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考		
	地域企業・職業リサーチ	企業インタビュー先の開拓		890,000	事業実施委託費		
	企業インタビューの実施	企業インタビューの実施コーディネート					
	次年度に向けた報告書作成	次年度の職業インタビュー、職場体験学習企画案の作成					
合計				890,000			
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	モデル校における、職業インタビュー先企業数			13企業	18企業	● 達成	
						○ 一部達成	
						○ 未達成	
事業実績・成果	<p>本事業は令和元年度事業において、コーディネーターとして研究成果をとりまとめた大森氏が代表理事を務める、(一社)グローバル・リソース・センターに業務委託のうえ実施した。</p> <p>モデル校(丸子中学校)でのキャリア教育(オンラインを用いた職業インタビュー)の実施及び次年度以降の職場体験学習等の受入先企業の拡大に向けて、生徒の興味関心も踏まえたうえで、多様な業種の企業を確保(18社)。</p> <p>令和2年11月27日(金)に、オンライン(9社)及び企業現地(9社)への職業インタビューを実施。社会の様々な職業や働き方について見聞を広めるキャリア教育の実施について、モデル校の校長先生をはじめ教職員からも高い評価を得た。</p> <p>今年度の事業結果を踏まえ、キャリア教育の更なる充実に向けた企画案(報告書)を作成した。</p>						
今後の方向性	<p>次年度以降も丸子中学校をモデル校として事業を継続し、今年度の報告書の内容を踏まえ、職業インタビュー事前学習等の充実を図る。</p> <p>管内の他校にも波及するものとなるよう、市教育委員会の理解と協力を得る必要がある。</p>						